

1 「え〜と、お店はこのビルの4階…かな？」

2 【エレベーターがひらく、移動SE】

3 「いや〜まさかこの私に案件の依頼がくるとは…」

4 「しかしエステ体験の案件か…こういうのは初めてだから、
ちよつと緊張するな…」

5 「…まっ！タダでサービスが受けられる上にお金ももらえるし、や
らない理由がないんだけどね！」

6 【エレベーター到着SE】

7 「…おっ！ついたついた…」

8 「それじゃあ早速…」

9 【扉を開けるちりんちりん】

10 「こんにちは〜！」

11 「あっ、そうです、みんスタの、る、るいるいです！」

12 「うう〜はずかし、ハンドルネームで名乗るの、まだ慣れてないだ
よね〜」

13 「はい！こういうエステ自体はじめてなので、すっごく楽しみで
す！」

14 （施術の方も女性だし、これなら安心して受けられるな〜）

15 （…いかんいかん、それは偏見だ…同人誌の読みすぎかな…）

16 「はい、じゃあ案件の確認から…」

17 【音声フェードアウト】

18 【時間経過五秒ほど開ける】

19 「よしお着替え完了!」

20 「とはいっても…紙パンツでスースーするし…ちょっと恥ずかしいな…」

21 「あとはこの…デトックスドリンク? ってやつを飲めばいいのかな?」

22 へ飲む演技▽「んっんっんっ…おっ、柑橘系かな? 意外と美味しいぞ…」

23 【「ンンンSE」】

24 「…あっ! はーい! 準備OKです!」

25 【扉開けるSE】

26 「…はい、ドリンクも着替えも大丈夫です。」

27 「…あっ、お手洗いですか?」

28 (んゝちょっとしたいけど…)

29 (おしっこしたあとにマッサージを受けるのも…なんか恥ずかしいな…)

30 「…大丈夫です!」

31 「はい、じゃあ仰向けで? 了解です!」

32 【時間経過五秒ほどあける】

33 「ふいゝきもちいゝ」

34 「あつ、すいません、つい声がでちゃって…あはは…」

35 「…そうですねゝ普段は会社で事務員をやってまして…」

36 「…です、まだ若いのに肩こりがひどくて…」

37 「はい、なので今日は存分に疲れを…んっ…」

38 【もじもじSE】

39 （…なんか、下半身がむずむずしてきて…）

40 （うう…ちょっと行きたくなってきた…）

41 【もじもじSE】

42 「んっ…んんっ…」

43 「…いえ、なんでもないです。」

44 （まあ大丈夫だとは思うけど、100分コースでちょっと長いからなゝ）

45 （意識しちゃだめだな…別のこと考えよっと。）

46 【時間経過5秒ほど開ける】

47 「んっ…んんっ…」

48 【もじもじSE】

49 （あ、あれ…なんかどんどんしたくなってきた…）

50 「はあ…はあ…んんっ…」

51 「…はい、力加減もちょうど良くて…んんっ…」

52 「…へ〜リンパを流すと老廃物が…」

53 「あ、あのドリンクの効果も…」

54 「内と外、両方から…な、なるほど…」

55 「うう…じゃあこの尿意はひょっとして…」

56 「どうしよう…今ならまだトイレに行かせてもらえるかな…」

57 「けどオイルとか準備してもらっちゃってるし…う〜ん。」

58 「あくまで今日は仕事だし、あんまり迷惑かけちゃいけないよね…」

59 「時間はわからないけど…もう結構たったと思うし、これくらい我慢しないと…」

60 「んっ…んんっ…」

61 「うう…マッサージが絶妙に膀胱を刺激する…」

62 「気持ちいいのに我慢しないといけないから…なんか変なかんじ…」

63 「はあ…はあ…んっ…んんっ…」

64 【時間経過5秒ほどあける】

65 「はあ…！はあ…！」

66 【もじもじSE】

67 「んんっ…！はう…」

68 （まずい…そろそろ限界…）

69 （足を開いてるから…ちょっと油断しちゃうと…）

70 「んんっ…！うっ…ふう…」

71 【もじもじSE】

72 「…あ、すいません。」

73 「あっ…なんかその…動いちゃう癖があるっていうか…」

74 「あはは…すいません、意味不明ですよね…」

75 （おしっこしたい…なんて言えるわけないし…）

76 （うう…どうしよ…けどこのままだと…も、漏らしちゃう…）

77 「はう…！んんっ…！」

78 （だめだ…ここは正直に話して…）

79 「あ、あの…」

80 「これって、あとどのくらいで終わり…ますかね？」

81 「もしまだ時間があるなら…」

82 「あっ、体を拭いて終わり…」

83 「いえいえ！いやゝ気持ち良過ぎて時間の感覚がなくなってました。」

84 （よ、よかったゝそれなら後少し我慢すれば…）

85 「はあ…はあ…んんっ…」

86 (波も落ち着いてきたし…あとは油断せずに…)

87 「タオルでオイルを？は…いい、了解です。」

88 (ふう…久しぶりにヒヤヒヤしたよ…)

89 (帰ったらなにしようかな…今日は休みだし溜まっていたアニメで
も…)

90 【水音SE】

91 「…っ…えっ…！」

92 【おちびりSE】

93 「あう…！」

94 「あっ…だ、だめ…」

95 「んんっ…！はう…！んんっ…！」

96 (い、いま…この音を聞くと…我慢が…！)

97 「はあ…！はあ…！んんっ…！」

98 (しかもいまちよ、ちょっと漏れて…)

99 (ば、ばれて…ないよね…？)

100 「はう…！んんっ…！」

101 (それより今は…が、我慢しないと…！)

102 「ふう…！ふう…！んんっ…！」

103 「あっ…はい、タオルを…お願いします…」

104 「はぁ…はぁ…ひゃう…！」

105 【おちびりSE】

106 「あっ…な、なんでもないです…」

107 （た、タオルで拭いてもらってるだけなのに…体が…）

108 （オイルマッサージで変に敏感になってるから…んっ…！）

109 「…っ！また…」

110 【おちびりSE】

111 （一回出ると…緩んで…）

112 へ小声V 「いや…で、でちゃ…だめ…」

113 「はぁ…！はぁ…！んっ…！」

114 （だめ！こんなところで、お漏らしなんて…！）

115 （お仕事をもらってる立場で…そんな失態は…！）

116 「はぁ…！はぁ…！」

117 （上半身は拭き終わった…ならあと半分で…！）

118 「ふう…！ふう…！んっ…！」

119 「あっ…！んっ…！」

120 （ふ、ふとももは…！）

121 「あっ、まっ…あう…」

1 2 2 【おちびりSE強】

1 2 3 「…っ！」

1 2 4 (い、いま…結構…)

1 2 5 「はあ…！はあ…！」

1 2 6 (もう我慢のしすぎで…あ、頭が…)

1 2 7 「も、もれ…んんっ…！」

1 2 8 (我慢…我慢…我慢…！)

1 2 9 「はあ…！はあ…！んんっ…！」

1 3 0 (お、終わった…？ふき終わった？)

1 3 1 「こ、これで…おわり…？」

1 3 2 「はう…！」

1 3 3 (えっ…あっ…お腹は…！)

1 3 4 「んんっ…！」

1 3 5 【おちびりSE】

1 3 6 (ぼ、膀胱が…！圧迫して…！)

1 3 7 【おちびりSE】

1 3 8 「あうう…！」

1 3 9 (む、むり…そこを押されたら…もう…)

1 4 0 【おちびりSE】

141「あうう…」

142「あっ…だ、だめ…」

143「だめなのに…もう…我慢が…あう…」

144「あうう…やつ…ほんとに…」

145「力が抜けていく様にV」はうう…あっ…で、でる…

あうううう…」

146【お漏らしSE】

147「あっ、あっ、あっ、」

148「まっ…やだ…とまんあ…はううう…」

149「…っ！ご！ごめんなさい！これはその…ひゃう…！」

150「とめ！とめます！すぐにとめて…んんっ…！」

151「あううう…なんで…なんで…んんっ…！」

152「あっ…あうう…んんっ…はうううう…」

153（むり…もう…全部…出る…）

154「はああ…はああ…はあああああ…」

155【お漏らしSE終了】

156「はあ…はあ…」

157「へわれにかえりやってしまった…的な気持ちV」…っ！あっ、

あっ、あああ…」

158 「ご、ごめんなさい！そのこれは…その…」

159 「…っ！大丈夫です！じ、自分で！自分で片付けますから！」

160 「うっ、うう…すいません…じゃあ…お、お願いします…」

161 【扉が閉まるSE、スタッフがタオルを取りに行った】

162 「…わ、私…も、もらし…ちゃった…」

163 「大人なのに…お店の人に迷惑までかけて…」

164 「うっ、ううう…終わった…お仕事できてるのに…こんな失態を…」

165 へちよっと涙目▽「ぐずっ…お漏らしなんて…中学校以来…一度もしてなかったのに…」

166

167 【エピローグ】

168 【扉を開くSE】

169 「ど、どうも…」

170 「ま、また呼んでいただき、あ、ありがとうございます…」

171 へ少し沈黙▽「んっ…」

172 「…その、自分でいうのもあれなんですけど…なんでまた呼んでくれたんですか…？」

173 「だ、だって私…あ、あんな失態を…」

174「…えっ！そんなにお客さん増えたんですか！」

175「そ、そりゃあ…迷惑かけちゃったんし…お仕事なので精一杯宣伝はしましたけど…」

176「う、うう…本当ですか…？」

177「…なら、よかったです…」

178「…ありがとうございます、お言葉に甘えて、前回のことはもう忘れます！」

179「切り替える様にV」じゃあ今回も体験レポ、頑張らさせていた
だきます！」

180「タイトルですか？あゝまだ悩んで…インパクトあるの
がいいですね…」

181「おっ！候補ですか！是非是非！ヒントをいただけると助かりま
す！」

182「失禁するほど気持ちがいい…ってつけれるわけないで

しょー！…」

183【この辺りから会話がフェードアウトして終了するイメージ】

184「ここは怒ってるわけではなく、距離感の近いいじりのようにV

「お姉さんやっぱりあれですか！？正直根にもってませんか！？」

185「ていうかお客さんに言っていないですよね！わ、私がもらし
ちゃったこととか…」

186 「あゝその表情は怪しい！怪しいですよ！」